

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 1 区分
 【発行日】平成 19 年 3 月 15 日 (2007.3.15)

【公開番号】特開 2005-345315 (P2005-345315A)
 【公開日】平成 17 年 12 月 15 日 (2005.12.15)
 【年通号数】公開・登録公報 2005-049
 【出願番号】特願 2004-166476 (P2004-166476)
 【国際特許分類】

G 0 1 N 35/10 (2006.01)

C 0 2 F 1/00 (2006.01)

G 0 1 N 1/00 (2006.01)

【 F I 】

G 0 1 N 35/06 F

C 0 2 F 1/00 Z A B V

G 0 1 N 1/00 1 0 1 N

【手続補正書】
 【提出日】平成 19 年 1 月 31 日 (2007.1.31)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 2 4
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【 0 0 2 4 】

この実施例における全リン測定装置における全リン測定の動作を図 3 のフローチャート図を参照して説明する。

試料水の採水前に、ポートバルブ 2 8 a , 2 8 b を介して塩酸溶液 2 6 をチューブ 5 0 に流し、その後、純水 2 7 をチューブ 5 0 に流してチューブ 5 0 内を洗浄する。

試料調整槽 2 1 の試料水をポートバルブ 2 8 a、2 8 b を介してシリンジポンプ 3 7 に計量して採取し、必要に応じてポートバルブ 2 8 a を介して純水 2 7 をシリンジポンプ 3 7 に吸入して希釈する。次に前処理として、試料水が約 1 N になるようポートバルブ 2 8 a を介して硫酸 2 4 を添加する。硫酸の添加により試料水に含まれている縮合リン酸の加水分解が促進される。